

2018年
(平成30年度)

7月

ほそだだより

〒653-0835

神戸市長田区細田町5丁目2-4

社会福祉法人 愛児会

幼保連携型認定こども園 ほそだ

TEL(078)641-6666

保育理念

～子どもの今と未来をつなぐ～

保育方針

～受容と尊重～

～自己の発揮～

～思いやり～

～支え合い、感謝する～

梅雨明けが近づくとともに、日中は夏を感じさせる暑さとなってきました。いよいよプール遊びや夏ならではの泥んこ遊びも始まります。6月には、屋上に3～5歳児クラス用のプールを設置し、プールびらきの前に子ども達と見に行きました。「わあ～大きいプール！早く入りたい～」「あと何回寝たらプールの日かな？」と口々に感じたことを話してくれて、心待ちにしている気持ちが伝わってきました。十分に夏を楽しめるよう、危機管理面でも再度気を引き締め、子ども達の安全をしっかりと確認しながら安全で快適な夏が過ごせるよう全職員で努めていきたいと思っています。

先月、名古屋で開催された全国私立保育園研究大会に参加しました。「保護者との良い関係」をテーマに、各園での実践事例から見えてきたことを話し合いながら約一年に渡って研究を進めていきました。この研究を通して、他園での事例や取り組みを聞き新たに学んだことや共感すること等、たくさんの学びを得ることができ、子どもの成長にとって家庭と園との良好な関係は欠かすことなく、子どもを目の前に家庭と園とが同じ方向性で、共通理解のもと子育てをしていくことが大切だと改めて感じました。現在私自身、保護者の方々と同じように日々子育てに奮闘しております。慌ただしい毎日の中で我が子との会話やスキンシップはどれほどとれてきたのかと感ずることもあります。気づいたら子どもの成長はとても早いもので、「あれ？いつのまにこんなことができるようになったの…」と思うことも多く、楽しい事ばかりではなく母親として反省すべき事やこれで良かったのかなと悩む事もたくさんありますが保護者の方々が頑張られている姿を励みに仕事も育児も家事も頑張っていこうと思っています。保育者として、そして同じ母親としても保護者の方と子育てを分かち合う時間を大切にしていきたいと思えます。

当園の教育保育理念「子どもの今と未来をつなぐ」に込められているように、子ども達が10年後そしてその先にも自分らしさを出しながら前を向いて生きていくことができるよう子どもの可能性を信じて“今、何が大切なのか”という事を家庭と園とで手を携えて考えていき、微力ながらも共に子育てを楽しんでいきたいと思っています。

主幹保育教諭

荻野 千春

職員一同



＜7月の予定＞

日	曜日	行事名	対象クラス	内容
1	日			
2	月	発育測定(～6日)	全園児	身長、体重を測ります。*3～5歳児は出席ノート、0～2歳児は発育記録カードにてお知らせします。
		デイサービス利用者との交流	5歳児	サルビアデイホームへお伺いし、お年寄りの方と一緒にふれあい遊びや歌遊びを楽しみます。
3	火	プールびらき	全園児	楽しいプール遊びが始まります。プールでの約束事や楽しさを伝えます。
4	水			
5	木			
6	金	七夕のつどい	全園児	七夕の話を聞いたり、歌をうたったりして日本の伝統行事を知ります。
7	土			
8	日			
9	月	幼児体育遊び	3～5歳児	体育講師の馬場先生と運動遊びを楽しみます。
10	火	クッキング	5歳児	小麦粉から練ったうどんに、野菜を盛りつけてサラダうどんを作ります。
11	水	避難訓練(津波)	全園児	津波を想定した避難訓練を行います。
		かきかた(午前)	3～5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、線や文字の書き方を学びます。
12	木	英語で遊ぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生、サイメン先生と英語の歌やことばあそびを楽しみます。
13	金	絵本の読み聞かせ	4、5歳児	新長田図書館の方に絵本や紙芝居を読んでいただきお話しの世界を広げます。
14	土			
15	日			
16	(祝・月)			
17	火			
18	水			
19	木	誕生会	全園児	7月生まれの友達をみんなで祝います。
20	金	食育体験	4歳児	自分達で育てた夏野菜(トマト、ピーマン)を収穫します。
			5歳児	自分達で育てたトマト、キュウリ、人参を使ってベジチップスを作ります。
21	土			
22	日			
23	月			
24	火	保育参加・グループ懇談	4歳児	生活や活動の様子を見ていただいた後、グループ懇談を行います。
25	水			
26	木	英語で遊ぼう	3～5歳児	英語講師の崔先生、サイメン先生と英語の歌やことばあそびを楽しみます。
		かきかた(午後)	4、5歳児	かきかた講師の宮崎先生に、文字の書き方を学びます。
27	金	食育体験	5歳児	自分達で育てた夏野菜(トマト、ピーマン、なすび)の収穫をします。
		避難訓練(火災)	全園児	火災を想定した避難訓練を行います。
28	土			
29	日			
30	月			
31	火	園外保育	5歳児	山陽電車に乗って明石市立天文学館へ行きます。 ※詳細は、7/17(火)に配布するお知らせをご覧ください。

クラスだより

ひよこ組

マット遊びやトンネルくぐりが大好きな子ども達。初めてマットを見た時には、不思議そうに手を伸ばしていましたが、今ではマットを出すと一目散に集まり、手と足を使って自分達で登ったり降りたりする姿やずり這いや伝い歩き、歩行などで自分の好きなところへ行き、目に入ったものを触ってみながら探索活動を楽しむ姿がたくさん見られます。そんな姿からは、日々の成長を感じることができ、保護者の方とも成長を共に喜び合えることを嬉しく思っています。

これからも一人一人との関わりを大切にしながら、満足して機嫌よく過ごせるようにしていきたいと思えます。

後藤 荒牧 岡部 大須賀(育休中)

りす組

「朝のつどいを始めるよ」と声を掛けると嬉しそうな表情をする子ども達。今は「かえるのうた」や「あまだればったん」の歌がお気に入り、毎日繰り返し歌うことで歌詞を覚えて口ずさむようになり、歌に合わせて体を揺らしたり手をたたいたりして楽しんでいます。

また、体操も大好きで音楽が聞こえると、保育者の真似をして手や足を動かしながら踊り、体操が終わると「もう一回」や「ブンバボンしたい」など言いながら何度も何度も繰り返し遊ぶことを楽しんでおり、全身を思い切り使いながら遊ぶ姿に成長を感じます。

これからもたくさん体を動かして遊びを楽しみながら毎日を過ごしていきたいと思えます。

田中 掛 池田 谷村 滝原

うさぎ組

雨続きで外を見ながら「今日雨やねえ…」と言う子や「お空でえんえん言ってる」と泣きまねをする子等、一人一人の感性の違いが見られます。そして、雨の日には♪ながぐつはいてるねの歌をうたい、雨ならではの楽しい朝の集いをします。雨上がり、園庭に出ると「もうお空で泣いてないよ」と言ってジャンプ遊びを始めた子に、「大きなジャンプだね」と言うと「ここに水たまりがあったの」と言って乾いた地面を嬉しそうにジャンプして楽しんでいました。可愛らしい姿にほっこりすると同時に、目で見たことを覚え、それを言葉で伝えられるようになり大きな成長を感じました。

子ども達と過ごす中で、一人一人の自由な発想や感じたことをどんどん言葉にして話す楽しみを感じられるよう保育していきたいと思えます。

伴 後藤 船曳 山口

ばんだ・ばんび組

先月はたくさんお絵描きをして遊びました。「お絵かきして遊ぶよ〜！」と言うとロッカーに入っているお道具箱の中から、自分のクレパスと自由画帳を取り出し、「何を描くの〜？」とワクワクしながら聞く子ども達。“自分の好きな食べ物・お家の人・好きな乗り物”をテーマにした時には、体験した出来事やイメージを膨らませながら思い思いに描き、完成した個性あふれる可愛らしい絵を、「皮を剥いた時のりんごの絵を描いたよ！」「新幹線の中にはパパとママが座っているの！」等言いながら嬉しそうに見せてくれました。

これからも、色々な活動の中で一人一人が発見したことや表現する事を大切に、共感しながら子ども達と一緒に楽しく関わっていききたいと思えます。

田邊 渡邊

きりん組

先日、きりん組で育てたピーマンを初めて収穫しました。4月に苗を植え、みんなで水やりをしながら「花が咲いてる！」「赤ちゃんの実ができた！」と成長を楽しみに観察し、育ててきました。収穫したピーマンを調理場の職員に渡し、「まだかな～早く食べたいな～」と食べるのをとても楽しみにしていて、実際に給食に出た時には「おいしい～！」の声がたくさん聞こえ、「きりん組のピーマンだね！」とワクワクしながら食べる姿が見られました。

これからも、子ども達が自分で野菜を育て収穫して食べる体験を通して、食べ物への興味関心を深めたり食べる喜びや楽しさを味わったりできるようにしていきたいと思います。 石黒

ぞう組

6月に毎日繰り返し読んでいた「しりとりの絵本。みんなとても大好きで、集中して聞いたり手を挙げて答えたりして楽しみました。しりとりが繋がるように絵を見て一生懸命考え、わからない言葉や初めて聞く言葉に対して「どういう意味？」「何に使うもの？」と興味を持ち、友達と話し合いながら答えをクラスみんなで考えました。答えが分かると「知らなかった！」「初めて聞いた！」と言って新しく学んだことを友達と喜び合う姿も見られ、身近な絵本から文字や言葉等に興味を持ち、子ども達自身で物の意味を考えたり気付いたりすることができました。

これからも子ども達の気付きや疑問をしっかり受け入れ、たくさんの学びに繋がるようにしていきたいと思います。 梁瀬

調理室

配膳台から顔を覗かせる子ども達に「今日のフルーツは青りんごだよ」と言って渡すと、手にとった子ども達から、「今日はりんご！」「赤いりんごじゃない！」「黄色のりんご！」と思いつきに気付いたことを教えてくれて普段見慣れない色のりんごに興味津々の様子でした。

毎日の食事は、調理して出来あがった状態から目にして食べている子どもがほとんどだと思います。小さく切られた野菜や果物の元はどんな色・形・においをしているのか、普段食べている給食がどんな食材ができているのか、目にしたり触ってみたりする機会をどんどん持ちながら子ども達の食への興味関心を広げていきたいです。 酒井 倉田 國分

～お知らせ～

◎保育実習 6月25日(月)～7月6日(金) 神戸こども総合専門学院1名
保育教諭になる為に子ども達と一緒に過ごし、教育保育の勉強をします。

◎ワークキャンプ 7月26日(木)～7月30日(月) 1～3名(中高生)
社会体験や保育教諭の役割を学びます。

◎七夕のつどい(地域向け子育て支援) 7月9日(月) 10:00～11:30
当園ホールで、地域の親子が、短冊に願いを書いたり七夕飾りを作ったりします。

